

# ドイツとフランスは 脱・縮原発 ミャンマーから無くなる ケシ畑 日本は稼働ゼロから 大飯 再稼働 そしてJR東海は リニア電源の確保

◇ 1 3

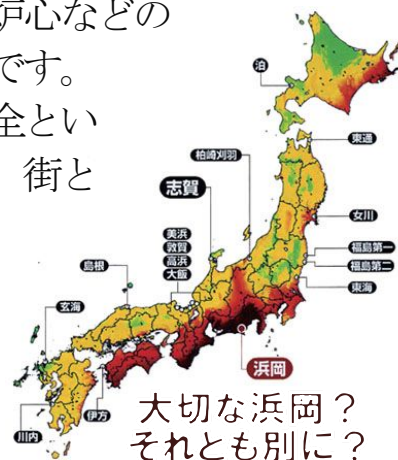
2012. 5. 8

JR東海労東二運分会

## 組合員のみなさん 国労・ユニオン組合員のみなさん

野田政権は大飯原発の再稼働について、4月の関係閣僚会合で、暫定的な安全基準に「おおむね適合している」と判断して安全性を確認しました。地震や津波が起きても全電源が失われない対策や、炉心などの冷却機能を維持する対策は実施済みだ、がその理由です。

本当に大丈夫なのでしょう。これまで原発は安全という神話の上に、壊れない、洩れないと信じ込まされ、街と人を豊かにするとされてきたはず。残念ながらその安全神話が、全くの嘘だったことが福島第一原発の事故は証明したのです。そして私たちは自然の驚異と人間の安全を自然から教えられました。原発に 想定外 などないことを学んだのです。



6日、次期 フランス 大統領が決まりオランド氏は、原発を縮小していくことを明らかにしています。ドイツ は昨年6月、原発を2022年までに閉鎖し、再生可能エネルギーを中心とした電力への転換を決定しています。原発とは違いますが、民主化が進んでいる ミャンマー では、麻薬の原料となるケシの栽培とケシ畑を根絶する、としています。

いずれの国も経済問題や雇用問題を抱えながらの選択と思いますが、共に自然と人間を基本にした、とても素晴らしい決断だと思いませんか。

## みなさん！ 反原発・リニア新幹線建設反対 と言いましょ！

日本 は、5日に北海道泊原発が停止し、全国の原発が全て稼働を停止しました。政府や電力会社、経営団体そしてJR東海は夏場の電力不足と経済への悪影響を宣伝しています。葛西会長は、電気を 経済の血液循環 と言い、原発の稼働とリニアの電源確保を要求宣言しました。しかし多くの市民=電力消費者もJR利用者も、何とか節電しようと考えています。

日本も、国の責任者が「脱」と判断することで、脱原発 は実現します。私たちの声と行動で、脱原発、原発のない世界をつくりましょ！

温かい 血液こそサービス 自然たれ

C D 頑 爺